

問1 オーストラリアが1980年代以降、イギリスなどのヨーロッパ諸国中心の外交から、アジア太平洋地域を重視する外交へと政策を大きく転換した背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 冷戦の終結によって、アメリカ合衆国を中心とする安全保障体制から脱却し、中国を唯一の同盟国とする条約を締結したため。 | 2. 広大な国土を持つオーストラリアにおいて、ヨーロッパからの輸送コストを削減するために、食料自給率の低い日本との直接取引を停止したため。 | 3. 白豪主義をより強固なものにするために、アジア諸国から安価な労働力を確保し、国内の製造業を保護する必要があったため。 | 4. イギリスのヨーロッパ経済共同体（EEC）加盟により従来の特権的な貿易が困難になったことや、近隣のアジア諸国の経済成長が著しかったため。 |
|--|---|--|--|

問2 世界地図において、北アフリカ、南アフリカ、南米南部、南米中北部の4つの地域を比較した際、アンデス山脈が走り、かつてインカ帝国の都市マチュピチュが築かれた地域の特徴を述べた文として適切なものを選びなさい。 (2022年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---------------------------------------|
| 1. 広大な平原であるパンパが広がり、小麦の栽培や牛の放牧が盛んに行われている。 | 2. 金やダイヤモンドなどの鉱産資源が豊富で、かつてアパルトヘイトが行われていた。 | 3. 標高2,000mを超える高地に、石造りの神殿や住居跡が残るインカ帝国の遺跡がある。 | 4. サハラ砂漠が広がり、ナイル川流域を中心に古代エジプト文明が発展した。 |
|--|---|--|---------------------------------------|

問3 ブラジルの農業と環境保全に関する記述として、大規模な大豆生産が自然環境に与えている影響と、それに対して取られるべき適切な姿勢を述べたものを選びなさい。 (2023年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 大豆生産は主に沿岸部の砂漠化した土地で行われているため、内陸の熱帯林の減少とは直接的な関係はない。 | 2. 世界的な食糧不足に対応するため、国際連合はブラジルに対して熱帯林をすべて農地へ転換することを推奨している。 | 3. ブラジルの経済発展はすでに十分な水準に達したため、現在は経済活動を縮小させて森林の完全保護のみを追求している。 | 4. 大豆生産のための広大な農地開発が熱帯林の減少を招いており、自然環境の保護と経済発展を両立させることが求められている。 |
|--|--|--|---|

問4 ブラジルの自然環境や産業、人々の生活に関する説明として、背景や理由を含めて正しく述べたものはどれですか。 (2018年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. アマゾン川流域では、高温多雨な気候に適応し、湿気や浸水を避けるための高床式の住居が見られる。 | 2. 大豆の生産を拡大させるため、ポルトガルからの移民が中心となってアマゾン川の河口付近に大規模な灌漑施設を建設した。 | 3. 広大なセルバ（熱帯雨林）を保護するため、政府は航空機製造の利益をすべて植林活動に充てている。 | 4. 内陸部への人口分散を目的として、1960年に首都を沿岸部のリオデジャネイロから内陸のブエノスアイレスに移した。 |
|---|---|---|--|

問5 北アメリカ、北アフリカ、東南アジア、オセアニアの4つの地域のうち、12月のクリスマスにサンタクロースがサーフボードに乗っている様子を描いた切手が発行されるなど、日本とは季節が逆になる特徴を持つ国が含まれる地域として最も適切なものはどれですか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. オセアニア | 2. 北アフリカ | 3. 東南アジア | 4. 北アメリカ |
|----------|----------|----------|----------|

問6 地球の表面を覆う巨大な岩板であるプレートが、互いにぶつかり合ったり沈み込んだりしている境界付近では、火山や地震の発生源が特定の場所に集中し、地図上で帯状に分布する傾向があります。このような場所を総称して何と呼びますか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 楕状地 | 2. 卓状地 | 3. 安定陸塊 | 4. 変動帯 |
|--------|--------|---------|--------|

問7 ブラジルなど、かつてコーヒー豆などの特定の農産物の輸出に頼り切っていた国々が、近年、工業化を積極的に推進している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 加工貿易を行うことで、原材料を安く輸出して高価な製品を輸入する仕組みを作るため | 2. 一次産品は先進国からの需要が全くないため、国内消費を増やす必要があるから | 3. 特定の産品に依存していると、国際価格の変動や気象災害によって国の財政が不安定になるから | 4. 全ての一次産品の資源が枯渇し、農作物が一切収穫できない状況になったから |
|--|---|--|--|

問8 オーストラリアの輸出相手国の変化について、1960年代後半から現在までの推移と特徴を説明したものとして、適切なものはどれですか。 (2022年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 近年ではアジア諸国の経済停滞により、輸出の主軸をニュージーランドなどの近隣オセアニア諸国に完全に切り替えている。 | 2. かつては鉱産資源を多く輸出していたが、現在はアジア諸国に向けて工業製品を輸出する構造に変化している。 | 3. かつては歴史的なつながりが深いイギリスなどの欧米諸国が主な輸出先であったが、現在は中国、日本、韓国などのアジア諸国が上位を占めている。 | 4. 1960年代から現在に至るまで、一貫してアメリカ合衆国が最大の輸出相手国であり、その地位は揺らいでいない。 |
|---|---|--|--|

問9 ニュージーランドの産業構造と輸出の特色について、その背景や現状を説明したものとして正しいものを選びなさい。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 内陸部の乾燥した気候を利用して大規模な灌漑農業を行い、綿花や羊毛のみを輸出するモノカルチャー経済となっている | 2. 人口増加に伴う国内消費の拡大に対応するため、輸出中心の牧畜を廃止し、自給用の穀物生産に特化している | 3. 広大な土地と気候を活かした牧畜を基盤としており、現在も乳製品や肉類といった農業生産品が輸出の過半数を占めている | 4. 近隣諸国との貿易摩擦を避けるため、牧畜から自動車や電子機器を中心とした工業へと完全に移行した |
|---|--|--|---|

問10 南アメリカ大陸の北東部、ブラジルの北側に隣接する地域では、周辺のスペイン語圏やポルトガル語圏とは異なり、フランス語が公用語として使用されています。このように、特定の地域でフランス語が維持されている理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ブラジルとの国境紛争を解決する際、中立的な立場をとるフランスの言語を導入したため | 2. 南アメリカ大陸の先住民が、もともとフランス語に近い独自の言語を使用していたため | 3. 独立後にフランスとの経済連携を強めるため、憲法で公用語をフランス語へと変更したため | 4. この地域が現在もフランスの海外県であり、フランス共和国の一部としての地位を保持しているため |
|---|--|--|--|

問11 オーストラリアでは、1970年代までヨーロッパ系以外の移民を制限する白人優先の政策が採られていましたが、現在はその政策を廃止しています。かつて行われていた白人優先の政策の名称と、現在のように多様な民族の文化を尊重し、共生を目指す社会のあり方を示す言葉の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2023年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|-----------------|----------------|---------------|
| 1. 白豪主義と地域主義 | 2. 人種隔離政策と多文化社会 | 3. 人種隔離政策と地域主義 | 4. 白豪主義と多文化社会 |
|--------------|-----------------|----------------|---------------|